

紹介します！

輝くひと

首都圏で輝く人



山口七夕会首都圏事務局

ICT担当

よねかわ たかひろ

米川 孝宏さん (36)

HUB ネットワークス株式会社
代表取締役社長兼 CEO

今回は、ふるさと山口を思い、首都圏で活躍されている米川さんに、山口七夕会の活動、またそれを通じて感じたことなど、お話を伺いました。

■問い合わせ 広報広聴課
(Tel 083-934-2753)

山口七夕会とは ふるさと山口を絆じた楽しい集い

山口七夕会は、山口にゆかりのある方、山口が好きならなどなたでもご参加いただける集まりです。全国各地、また、世界中でご活躍の方々、地元の方々など、さまざまな方が会員です。会員同士が親睦を図り、教養を高め、郷土山口市の発展に寄与することを目的に、さまざまな活動を行なっています。最近では、山口に実家があつて、首都圏や各地にお子さんがいらっしゃる親子会員も増えています。

首都圏事務局の活動は？

山口在住の方々も増えていますが、首都圏の会員が多いこともあり、首都圏にて交流会や講演会、各種イベントを企画、開催しています。よりよい活動となるよう具体的な準備等を首都圏事務局で行なっています。事務局には、長寿担当、女性部、児童担当などを配

置して、山口七夕会2020ビジョンのもと幅広い活動を実現していく体制をとっています。

関わるきっかけは？

インターネットで山口七夕会のことを知り、年一回の総会に参加したのがきっかけです。大内で生まれ育ち、山口高校を卒業して上京してから、なかなか山口の人と会う接点がなかったですね。同郷の方がどんなことをされ、どんなことを考えているか知りたいと思っていたこともあり、山口七夕会の活動に興味をもちました。

東京から上京して

高校を卒業後は東京の予備校に寮生活で1年通い、東京工業大学の電気・電子工学科に入学、大学院社会理工学研究科に進学し、音楽についての人工知能関係の研究で工学博士号を取得しました。幼少から高校までピアノを

ソフトウェア開発の魅力

習っていましたので音楽にも興味があり、自分に合ったテーマで研究ができたと思います。大学で研究を続ける道も考えたのですが、一度しかない人生を後悔しないようにと心に決め、大学院で工学博士号を取得と同時にソフトウェア開発のベンチャー企業を立ち上げました。現在、9年目を航行中です。

ソフトウェアってすごいんです。いいものを一つつくったら、それが瞬間にして世界中の人々の生活、仕事を変えてしまうんです。最近の言葉で「クラウド・コンピューティング」などと呼んだりします。ニューヨーク市にもオフィスがあり、日本国内だけでは得られにくい情報を日々キャッチしながら、より人々の生活に役立つものをつくりていきたいと思っています。現在は、「会社に届く膨大な量のメールを効率よく管理して、お客さんに早く、確実にメールの返信ができ、社員の負担も軽減、業務を効率化して残業をなくすシステム」な

を提供しています。将来実現したいことは、そつです。一人間が人間らしく生きられるためにアドバイスをするシステム」などいろいろ構想中です。

メッセージ これからの若者へ

これからは個が活躍する時代です。グローバル化がますます進むこれからの社会では、異文化を理解する能力が問われるのではないかと思います。また、自分も持っている個性を最大限発揮して社会に貢献する時こそ、自分も満足、社会も満足すると思うのです。若いみなさんは、学校や職場、いろいろな人との関わりの中で、他に関心を持ち、知見を広めることが大事だと思います。世界に一人しかいない自分を磨き続けていると、きっと周りが必要とするのではないのでしょうか。ふるさと山口には、若者の無限の可能性に満ちた芽をのびのびと育み、あらゆる分野で必要とされる人材を輩出する環境があると思いますよ。

山口七夕会ホームページ 「山口七夕会」で検索！



ご年配の方から若者、女性も男性もいろんな人がいらっしゃいます。経験豊富な人生の先輩方と身近にお話していると、山口という絆でつながっているのを感じます。知り得なかった山口に関するお話をいろんな側面から聞くことができる貴重な会です。ぜひ一度ホームページをチェックしてみてください。